

1年生 保護者のみなさまへ お願い

2018. 4. 14 (土)

1年学年会+養護教諭

リトリート中にインフルエンザなど感染症が発生したときの対応に関して

インフルエンザは、冬の感染症のように思われがちですが、4月になった今でも、まだまだ世間では流行しています。本校でも発症しています。電車・バスなど、どこで感染してくるかわかりません。

また、この季節は麻疹も流行り始めることがあります。その他にも、感染症はいろいろあります。いつ、どこで、何に感染するかわかりません。

まず、お願いです。

熱が高いまま、学校に登校しないでください。もちろん、寮生は月曜日の帰寮も高熱ではやめてください。学校・寮で発熱したら、すぐに帰宅してもらいます。この際の熱とは、37.5℃以上です。平熱の体温にかかわらず、この熱の数値でお願いします。インフルエンザが流行っていないときはもう少し幅を設けますが、リトリートまではこれをお願いします。

インフルエンザは「解熱後2日を経過し、さらに発症後5日間を経過しないと登校してはいけない」と学校保健法で定められています。隔離が必要ということです。発症日によっては、残念ですが、リトリートには参加できなくなります。

体調が悪かったり、発熱しているのに黙って登校していると、本人も辛いですが、周囲の人にうつして大流行になってしまう危険があります。

リトリート当日：37.5℃以上の発熱があったら、参加をあきらめてください。

リトリート中：

出発から1日目の行程中に発熱・・・夜までに、ホテルまで、お迎えに来ていただきます。

ホテルについてからの発熱・・・できるだけ早くホテルまでお迎えにきていただきます。

2日目の朝発熱・・・できるだけ早くホテルまでお迎えにきていただきます。

ここまでの発熱の場合、本人はホテルから移動できなくなります。

2日目、ホテル出発後の発熱・・・学校にお迎えにきていただきます。

いずれにしても、発熱があったら、即、保護者に連絡をさしあげます。

自分の子供に限って大丈夫だろうとは思わないでください。

全員に可能性があります。

必ず、お迎えに来られる態勢でいてください。

よろしくお願いします。

**自分の分のマスクは持参させてください。